



# 北見西ロータリークラブ会報

2023～2024年度クラブテーマ

《さあ、親睦の絆を胸に新しいはじまりを》

■創立日 昭和46年4月29日(1971/4/29)  
 ■承認日 昭和46年5月27日(1971/5/27)  
 ■例会場所 ホテル黒部(7条西1丁目)  
 ☎23-2251  
 ■毎週木曜日 12時30分～13時30分  
 ■事務局 ☎25-2824

■会長 齊藤伸一郎 ■会長エレクト 西村 清一  
 ■副会長 松井 順仁 ■幹事 伊東 一志



世界に希望を生み出そう

第2500地区ガバナーテーマ

「今こそ変わる勇気を！ さあ、一步前へ」

第2463回例会

2023年11月2日(木)

ホテル黒部

本日のプログラム

ゲスト卓話「インボイスについて」

北見税務署 法人課税第一部門 国税調査官 佐々木 徳彦 氏 プログラム委員会

第2462回 例会記録

2023/10/26

会長挨拶

齊藤会長




寒くなってきました。やはり、季節は巡り秋になるのですね。あの夏はどこに行ったのか。いま、国会は臨時国会が召集され、代表質問が行われています。日本はどこに向かうのでしょうか。また、世界では気の重くなる出来ごとが続いています。でも、私たちはロータリアンです。国際ロータリー会長は「世界に希望を生み出そう」と言っています。希望を失わず、日々のロータリーライフを充実していきたいものです。さて、先週の例会について。出席率が57.4%でした。ショックでした。例会は会長挨拶から始まります。挨拶が「きも」だと思っています。挨拶によって、お食事での会話や、例会の雰囲気が変わってくると思います。楽しい雰囲気の例会になれば、出席する会員も増えるのではと思っているのですが!?

例会出席は、ロータリアンの3大義務の1つです。しかし、現在、ロータリーは変化し、出席の規定もゆるくなっています。時代の流れで仕方ないのか、仕方ないではすませてはいけないのか、僕は分かりません。どなたか教えてくださいませんか。

面倒な話はこれまでにして、今日は、10月14日、15日に行われたライラセミナー参加者の報告、発表があります。2日間のセミナーで彼らがどのような経験をし、何を学んだのか、とても興味あります。楽しみです。私は、1日目の基調講演まで参加したのですが、ライラセミナーは初めての体験でした。1日目の開校式です。2500地区、各地からのセミナー参加者は私の予想とは違っていました。私は参加してくる若者たちは多分、ロータリーの会員企業の社員で社長に、上旬に参加を勧められ、無理に、しかたなくセミナーに来たのではと想像していたのですが違いました。彼ら若者たちは、皆、前向きに何かを吸収しようと、学ぼうと、その気持ちが顔にあらわれていました。2日間のライラセミナーで彼らはさらに成長すると思いました。なるほど、これもロータリーなのだと感じた次第です。

今日は、これから、ライラ報告の他、いろいろな連絡・報告があります、早目の進行となりますが、例会を楽しみましょう。

天気  (例会時) 最高気温 19℃

昼食

スープ

銀鮭の米粉フリット ソースオロール  
 小えびを添えたロワイヤル  
 デザート

■ビジター

市村親睦活動委員

〈ライラセミナー研修生〉

浅井 康希さん

(株式会社 三和システムサービス)

小崎 凌さん

(株式会社 三和システムサービス)

福井 心さん

(北見信用金庫 西支店)

佐藤 匠さん

(株式会社 プロログ)

佐藤 琢磨さん

(社会福祉法人北海道仕愛会光の苑)

■ニコニコボックス

羽田野親睦活動委員

野呂会員

誕生日の記念品をいただきました。

今日が誕生日です。

西村会長エレクトよりご報告がございます。

### 西村会長エレクト

先般、例会の中で次年度開催されます、IMの件でまずは人事を決めて、粛々と進めさせて行きたいとお話しをさせていただいた中で執行部の人事が決定いたしましたので、ご報告をさせていただきますと思います。

- ・実行委員長 棧会員
- ・副実行委員長 浅野会員
- ・実行委員会幹事 佐藤会員
- ・実行委員会副幹事 伊東会員
- ・ガバナー補佐 松浦会員
- ・開催クラブ幹事 迫田会員

と私の7名で、これから粛々と進めさせていただきたいと思ひます、ご協力宜しくお願ひいたします。

### 棧実行委員長

お引き受けをさせていただいた以上は、松浦ガバナー補佐、西村会長の想ひを、しっかりと受け止めてやらなければならないと思ひております。いずれにしても一人でできる事ではございませんので、実行委員の皆さんと、西RC会員全員の総意で、参加いただいたロータリアンの皆さんより、今年のIMはよかったね、楽しかったねと言ひていただけるようにしたいと思ひておりますので、何卒、ご支援、ご協力の程お願ひ申し上げます。

### 幹事報告

### 伊東幹事

- 1) 11月の例会出欠確認のご案内をレターボックスへ配布しております。ご確認の上、ご提出をお願い致します。
- 2) 今年度活動計画書の電子版が、紺野会員のご尽力により完成致しました。7月に配布をご希望されました会員様へはメールにてお送り致しましたが、他に会員様でご希望される方がおられましたら、私までご連絡をお願い致します。
- 3) 世界ポリオデーに向けて、RI第2500地区の各地で撮影したメッセージ動画がホームページやYouTube、Facebookでご視聴可能です。9月に3RC合同で行ったロータリーデーの際に撮影したもので、優しい顔で募金箱を持つ山本国際奉仕委員長を見ることが出来ます。アドレスが記載されたご案内をレターボックスへ配布致しましたので、是非ご覧ください。
- 4) 先週もご案内させていただきました、来週11月2日の例会終了後、重要な審議の多い理事会を開催致しますので理事の方はご参加お願ひ致します。

### プログラム

## 次年度役員選出について ライラセミナー報告

会長・幹事  
青少年奉仕委員会

### 次年度 役員・理事選出について

北見西ロータリークラブ細則 第3条 理事及び役員を選挙

第1節 役員を選挙すべき会合の1ヵ月前の例会において、その議長たる役員は会員に対して、会長（次々年度）、副会長、幹事、会計（副幹事）、会場監督および4名の理事を指名することを求めなければならないとあります。



12月7日（木）が当クラブの年次総会でありますから、本日が当3条にいう1ヵ月前の例会となり、ここで、次年度役員理事選出の提案をいたします。選出方法は例年通り、指名委員会を発足設置して行いたいと思ひますがご異議ありませんか？（拍手多数）それでは早速ですが、指名委員の方々を発表させていただきます。

指名委員会委員長 窪之内直前会長

指名委員 齊藤会長 西村会長エレクト 松井副会長 伊東幹事  
迫田副幹事 服部会場監督

以上7名とさせていただきます。年次総会は12月1日の例会日に開催されます。

尚、指名委員会の開催ですが、窪之内直前会長が本日不在のため、私が招集を委任されております。本例会終了後、指名委員会を開催しますので、指名された委員の方はご出席ください。宜しくお願い致します。

近江青少年奉仕委員長より、10月14日（土）・15日（日）に開催されました、ライラセミナー概要の報告の後、ライラセミナーに参加された5名のライラより、ライラセミナーの報告をしていただきました。



**浅井 康希さん（株式会社 三和システムサービス システムソリューション部 民需開発課）**

今回は、ライラセミナーに参加させていただき誠にありがとうございました。今回のセミナーでは、様々な刺激を受けました。その一つに野村良太さんの講演を受けて、命がけでやることに対しての経験値の多さを感じました。ただ感じただけなので、わたくしとしては何の経験にもなっていません。そのため、今回の野村さんの話を動機に命がけで取り組めるものを探して取り組んでいきたいと思っております。

そして、今回1番伝えた事として、いろいろな人に会えたということです。薄っぺらい内容に聞こえるかもしれませんが、今回のセミナーで何にも変えがたい人とのつながりを得ることができました。思い出話にはなるのですが、就寝時間を過ぎて4時ごろまでどんちゃん騒ぎをしたり、そのあとは、寝る部屋が分かれていたのですが、みんなで寝ようということでシングルベッドに男2人くっついて寝たり、中学生のような会話が盛り上がったりと気づけば朝の5時になっていました。朝6時からラジオ体操には具合の悪い状態での参加となりました。そんな、仕事として会うだけでは得られないつながりを築くことができたことに感謝とともに、私の発表も終了させていただきたいと思っております。

今回は誠にありがとうございました。



**小崎 凌さん（株式会社 三和システムサービス 販売推進課）**

ライラセミナーに参加して感じたことをこの場をお借りして発表させていただきます。先ずは、仲間を作ること。

今回参加させていただいたセミナーでは、北海道の東半分の各ロータリーに所属している研修生の方々と交流をさせていただきました。その中で、歳が近い・離れているを関係なしに、たくさんの交流を計れたことが1つ、良い経験となりました。中には、地方から来られた方の中に、過去にお会いしていた先輩などもいたので、再開の意味も込めて貴重な経験ができたと思っております。

そしてもう一つは、その仲間と1つの課題・疑問について真剣に話し合うことです。先輩方との再会はありましたが、私のグループはみな初対面で年も違いました。そのためはじめは意見がまとまるかどうかの心配が一番大きかったと思っております。そんな中、全員が同じ方向に向かい、今回のテーマである「自分にとっての希望は何か」について同じ屋根の下1つになって話し合えたことが今後の人生においてかけがえのない財産になったのではないかと思います。

正直な話をしますと、私はこのようなセミナーが行われていることを知りませんでした。ですが、今回の参加をきっかけに、「また参加してみたい」という気持ちと、二日間では足りないくらいの意気投合した仲間を得ることができたので、西村社長には感謝いたします。ありがとうございました。以上で発表を終了させていただきます。



**福井 心さん（北見信用金庫 西支店）**

北見信用金庫西支店の福井心と申します。この度はライラセミナーに参加させていただき、ありがとうございました。

この2日間参加して、感想をまとめると自分を見つめ直すいい機会になったなと思っております。

職業も住んでいる場所も年齢も様々な人達と意見交換をし、普段考えないような考えを吸収できたなと思えました。

グループディスカッションをした中で、新しい発見を得られ自分の成長になったと感じましたし、講演会の内容も心にささりました。

講演会に参加するというのもこのようなライラセミナーに参加しなければ、自分では行かないと思

いました、自分を頑張ろうとモチベーションにもつながりました。

私は、1時間前には眠りましたが朝5時におきるのが辛くて、朝からラジオ体操をするのは小学生ぶりの経験でした、この経験もこの日がなかったら絶対にやっていない体験でしたので、ライラセミナーと通じて、新しい知識を習ったり沢山の機会をいただきました。

この機会をいただけた事に感謝して、今後も仕事、私生活につなげていけたらと思います。この度はありがとうございました。

### **王みゆぞ 佐藤 匠さん（株式会社 プロローグ）**



まず、私がライラセミナーへ参加するにあたり、事前に抱いていた印象についてです。当該セミナーのテーマは「自らのところに希望を『取り戻す』 CREATE HOPE!」ということで、入社して6カ月、希望いっぱいの私の感情とは裏腹に、弊社代表の目には「ところに希望を失っている」と映ってしまっていたのかと、「ところに希望を取り戻してこい」という意味合いで参加を促されたのかと、少し不安に思うところもございましたが、当然、そんなわけもなく、未来を担っていく若者同士で交流を深める良い機会だということで、背中を押していただき、当該セミナーに参加する運びとなりました。

いざ、参加してみるとあっという間に時間は過ぎ、セミナーを通して自分の中で、何か「取り戻せた」のではないかという感覚があったものについて、以下お話いたします。

それは、登山家・野村良太氏の基調講演の際、野村氏がおっしゃっていた「流れに身を任せてみることの大切さ」です。現代社会を生きる私たちにとって、勉強や仕事等の様々な場面の目標は、やはり、「出世したい」、「認めてもらいたい」というものがほとんどで、その感情が原動力となって、私たちを突き動かし、つい上を目指す方向ばかりにエネルギーが使われがちだと思います。

しかし、野村氏は、敢えて目標を定め、上を目指すということはせず、流れに身を任せ、自分の好きなこと、やりたいことに「没入」し、「のめり込んでいく」という、私たちの考えとはむしろ逆方向の下へ向く意識で、その意識を突き詰めた先に、「登山」があったとのことでした。

物理的に考えてみたとしても、下へ向かっていくことは重力に任せておくだけで、特にエネルギーを必要とすることもないため、重力に逆らいながら上に向かうよりも、時間的に早く、かつ、エネルギーも省力で済むと思われまます。

つまり、上を目指すよりも、流れに身を任せることで、時間的に早く、かつ、省力のエネルギーで、真に自らのやりたいこと、やるべきことを見出すことができるのだと思います。

自らの過去を振り返ってみても、始めるときは好きなこと、やりたいことであつたはずなのに、いつしか上を目指す方向ばかりにエネルギーを使うようになってしまっていたと感ずることが少なくありません。やはり改めて、初心を『取り戻し』、流れに身を任せ、自らの好きなこと、やりたいことを突き詰めていくことが必要なのではないかと考え直すことができました。

最後に、セミナーを終えて、これからを担っていく同世代の方々と意見し、交流することができ、かつ、自分の中で希薄となつていた意識を『取り戻す』ことができたこの2日間は、本当に、有意義なものであつたと感ずています。このような場を用意していただいたロータリアンの方々には大変感謝しています。ありがとうございました。



### **佐藤 琢磨さん（社会福祉法人北海道仕愛会 光の苑）**

今日は、第40回ライラセミナー in 北見に参加させていただいた、感想と報告をさせていただきます。よろしくお願ひします。

限られた時間内での報告となりますので、私が感銘を受けた2点をこの場で報告させていただきます。

1点目はチームワークについてです。

同年代の参加者とはいえ、職業や学歴、価値観等が異なる、初対面の方々での1泊2日の生活やグループワークに、不安な気持ちと少しの緊張がありましたが、初日の1つ目のグループワークですぐに、そんな感情は無くなり、わくわくしたとても楽しみな感情になりました。グループ内では私が最年長ではありましたが、とても元気でパワフルな20歳の男性や、見た目は金髪でやんちゃそうな、女性だったり、赤髪のロン毛の男性だったり、すごく多様性があるグループだと感じました。パワフルな男性はリーダーシップがあり、状況をみて自分から率先してチームを引っ張る、責任感のあるかたで、金髪女性は見た目によらずとてもまじめな方で、赤髪ロン毛の方はとても周りに気を遣うひと

だったり、本当に良い人ばかりで初対面とは思えないほど仲良くさせて頂く事が出来ました。

そんな個性あふれるチームでしたが、自然と力を合わせて助け合うチームとなり、価値観や考え方が違う中でも、否定せず尊重しあいながらグループワークや1泊2日の共同生活を共にする事が出来、今回の研修でとても良い仲間に出会う事が出来たと感じています。

私は介護の職業で、一緒に働く仲間は年齢や歩んできた道のり、価値観もそれぞれで、時に仲間同士での意見の食い違いがありますが、この研修で得たチームワークを今の職場でも発揮したいと思えます。

元気でパワフルな仲間と出会い、自分自身が職場の仲間に勇気や元気を与えられる存在になり、仲間同士で助け合い、よりよいチームワークを発揮し、今後も、北海道仕愛会、光の苑、の仲間たちで精進していきたいと思えます。

2点目はディスカッションのテーマでもありました。将来の自分についてです。私はこの研修を通して、将来の自分は「余裕のある人」になりたいと感じました。

人として、自分の心にゆとりがあると、自分も、自分の周りの人も幸せにできると私は思います。先ほどのチームワークの話でいろいろな人がいて多様性がある中で自分は今後も生きていくこととなります。自分に余裕をもち、関わる人たちの考えや価値観を吸収でき、自分と関わる人を幸せにできるように「余裕のある人」になりたいと思えました。そのためには自分ひとりの力では決してなりたいた自分にはなれないと思えます。家族や職場の仲間、今回のライラセミナーで出会った仲間やこれから出会う人達からたくさんのエネルギーを吸収して自分自身の成長と関わる人の幸せを作っていきたいと思える、とても貴重な研修でした。

最後に、第40回ライラセミナーin北見の関係者様、誠にありがとうございました。以上で私の報告を終わりにさせていただきたいと思えます。



■ 例会予告	11月9日	出席に関して	出席委員会
	11月16日	R財団月間に因んで	R財団委員会

出席報告		土井出席委員長						
	月 日	会員数 (A)	出席免除者数 (B)	出席数 (免除者含む) (C)	例会に出席した 免除者の数 (D)	事前メ クアップ (E)	事後メ クアップ (F)	出席率 $\frac{C+E+F}{(A-B)+D} \times 100$
本日例会	10月26日	62	13	45	9	0		77.6%